

ヨーク郡警察は住民が車の施錠を 忘れないようにと促している

第一管区犯罪捜査課は、東グイリムベリー町での3人の若者の車上あらし嫌疑による逮捕に伴い、一般住民が車に施錠し、車内に貴重品を置かないよう注意を促している。

6月25日木曜日午前4時45分ごろ、自宅の車寄せに置かれた車のドアが開けられたための警報音を聞き、若者が車に侵入したことを知った住民からの通報で、係官が出動した。通報した人は、数人の若者が車から出て、フェア通りを西に去ったのを見ている。この人は家を出て若者たちを追い、一人を警察到着まで取り押さえていた。

午前5時20分ごろ、係官は地域の公園から出ようとした他の2名を発見、逮捕した。

この捜査を通じ、ヨーク郡警察は住民に、この種の盗みの被害を受けないよう注意を促している。

盗まれやすい状況とは;

- 施錠していない車は、車上盗されやすい
- 盗難予防器具は、装備した車に盗人が接近を躊躇するので、車内の品物を盗み出すための車内侵入から車を守る。
- 犯人たちは目撃者されることを嫌う。
- 車のエンジンかけっ放しは、コーヒーショップ、コンビニ、ガソリンスタンドやATMなどで見張っている犯人を盗みに誘う。
- 駐車時の窓開けっ放し。
- 車内の外から見える場所に貴重品や個人認識証が入った財布などを放置することで狙われたり、個人認識情報盗み出し

の被害者になってしまう。

犯罪防止の方法:

- 車に施錠。
- 外部から装着が見えるハンドルロック、始動停止スイッチ、警報機、車両追跡装置などの盗難防止機具を装備して、盗人が侵入を避けるように仕向ける。
- 駐車は明かりのあるところないしは駐車場。
- 車を離れるときにはエンジンを止める。
- 施錠と窓閉めで、犯人が車に入りにくくする。
- 貴重品はトランクや、外から見えない場所に置く、ないしは車内には残さないこと。個人認識証などが入ったハンドバッグや財布は見えないところにしまう。

こういった盗みの被害者にならないよう気をつけよう。常識的な注意事項を守ること、自分の身と、持ち物を守ろう。犯罪防止の責任は、警察とともに一般市民にもある。

さらに詳しい情報については、ヨーク郡警察第一管区財物犯罪部 1-866-876-5423, ext. 7545 に連絡を取られたい。

JSS 説明、

車上あらしは洋の東西を問わず頻繁に起きる犯罪の一つである。そして訳出記事にもあるように、外から見える車内に貴重品を放置し、かつ車に施錠していない場合が少なくないらしい。状況が極めて簡単に盗みを許しているために起きている部分が、記事のような警察の指摘につながっているのだと考えられる。

盗みを働く犯人の肩を持つ積りは毛頭ないが、「盗って」といわんばかりの状況が少なくないことは、被害者側にも反省の余地大

いにありということか。自衛もさることながら、犯人に隙を見せない積極的な努力は行わなくてはならない。